

|      |      |                     |       |    |    |   |
|------|------|---------------------|-------|----|----|---|
| 講座番号 | 開講日  | 令和5(2023)年 7月26日(水) | 定員    | 研修 | 講義 | ○ |
| 3    | 講座名  | 国語(中学校)             | 15名   | 形態 | 実技 |   |
|      | 集合場所 | 十勝教育研修センター          | 半日受講可 |    | 演習 |   |
|      |      |                     |       |    | 協議 | ○ |

| 日程    | 講座内容   | 使用室名  | 担当講師  |
|-------|--|-------|---|
| 9:45  | 【開講式】  | 第2研修室 | 広瀬 拓<br>(翔陽中)   |
| 10:00 | ○午前のテーマ「評価・評定を位置づけた授業の構築」<br>・担当講師(広瀬・山根)の実践紹介<br>・外部講師(十勝教育局指導主事)からの講話<br><br>「思考・判断・表現」をどのように評価するのか? 「主体的な態度」を授業の中でどう見とるのか? 指導と評価を一体化させるって?<br>担当講師の実際の評価方法がどうなのかを、指導主事の先生から教えてもらいます。      |       |   |
| 12:00 | 《昼食・休憩》  |       |   |
| 13:00 | ○午後のテーマ「みんなどうなの? 教えてください!」<br>・「課題の立て方とまとめ方」「学び合いと授業の進捗」「漢字や語彙学習」などのテーマのもとミニ実践発表<br>・ペアトークで質問タイム<br>・各自の学びを全体交流<br><br>講師の話をつただ聞くのではなく、参加者同士で交流し、「実際どうやっていますか?」「こんなことに困っているんです…」と気軽に相談し合います。 | 第2研修室 | 広瀬 拓<br>(翔陽中)<br><br>山根 由之<br>(士幌町中央中)  |
| 16:00 |  |       |   |
| 持ち物   | ・教科書など話し合いのときにあったら良さそうなもの<br>・昼食(外出可)、飲み物  | 留意事項  | ・交流の場面が多いことや、参加者自身に全体の前で話してもらうこともあるということを承知の上で参加願います。<br>・都合により急遽外部講師が変更になることがあります。 |

| 第19期事業実施計画における研修内容  |        |                         |   |
|---|--------|-------------------------|---|
| ○学習過程を明確にした指導<br>○言語活動の充実を図る指導<br>○学習の系統性を重視した指導<br>○我が国の言語文化に関する指導<br>○読書活動の充実を図る指導<br>※○の中から2つ○ | 関連する指標 | a 教職に必要な素養              |   |
|   |        | b 学習指導                  | ○ |
|   |        | c 生徒指導                  |   |
|   |        | d 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応 |   |
|   |        | e ICTや情報・教育データの利活用関連付け  | ○ |